

300人前に英語スピーチ

民間クラブ 広島で全国大会



米国で発足した英語のスピーチクラブ「トリストマスターズ」の全日本大会が十八日、広島市中区の広島国際会議場であった。県内での開催は初めて。全国五地区の代表五人が人生体験を基に主張を繰り広げた。写真。

演台を使わず、ステージを歩いたり自転車に乗るまねをしたりするダイナミックなスピーチ。抱き合って写真を撮ったときに感じた

母のぬくもりや、わが子と触れ合う時間の大切さをテーマに、ユーモアも交えて約三百人の来場者を沸かせた。マスターズは一九二四年に発足。日本では傘下の八十二団体、県内でも三団体が活動している。全日本大会は四回目で神奈川県男性(46)が優勝。八月、カナダである世界大会へ出場する。(武内宏介)